

市政を問う！

第3回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



銚子連絡道路整備事業について

問 匝瑳市からの3期区間が令和4年4月に事業化されたが、本市のIC(インターチェンジ)が想定される地域への道路整備計画を伺う。

答 1か所目は、鎌数工業団地の東側を南北に走る谷丁場遊正線の終点部から銚子連絡道路に接続する道路としてICまでの区間を整備する計画。2か所目は、市役所の南側ハ地先、県道旭停車場線と接続する箇所へICを設置する計画だが、周辺道路の整備計画はない。平面交差となる、道の駅季楽里あさひの前面道路に接続する箇所は、整備方針について県と協議を重ねている。

問 谷丁場遊正線に通じるICまでが完成した時点で、運用を開始することはできないか。市民の皆様にとっては利便性が上がるのではないか。

答 現在道路幅を決定するため予備設計等を実施している。

るところで、3期区間については、現段階では13km全線を対象に事業を進めていくと伺っている。

学校再編推進事業について

問 干潟地域は古城小が統合先の候補に挙がっているが、屋内運動場が土砂災害警戒区域に入っているにもかかわらず子どもたちを通わせることについて、市の見解を伺う。

答 干潟地域の小学校のうち、中和小と萬歳小は校舎全体が土砂災害警戒区域に入っているのに対し、古城小は屋内運動場だけしか入っていないため、校舎は安全であるという理由で古城小を活用しようとする方針。急傾斜地は市の保安林で、県北部林業と協議を進め、樹木等を伐採して現地確認を行い、さらなる安全性を確保するための対策を検討していく。

問 古城小を統合の候補地とする場合は、安全を確保できているという認識でいいか。

答 安全対策が必要かの確認を行い、学校敷地内の安全対策についても改修工事の設計の際に検討していく。

その他の質問事項

○新型コロナウイルス感染症について



井田 孝 議員

